



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年10月23日

上場会社名 信越ポリマー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7970 URL <http://www.shinpoly.co.jp/>
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）小野義昭
 問合せ先責任者（役職名）経理グループマネージャー（氏名）平澤秀明（TEL）03(5289)3716
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日 配当支払開始予定日 平成25年11月27日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	32,403	6.7	590	4.8	834	31.5	501	163.8
25年3月期第2四半期	30,369	△5.4	563	△24.1	634	△14.6	190	△42.2

（注）包括利益 26年3月期第2四半期 3,544百万円（-％） 25年3月期第2四半期277百万円（△62.6％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	6.17	—
25年3月期第2四半期	2.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	84,339	66,197	77.3
25年3月期	81,342	63,020	76.4

（参考）自己資本 26年3月期第2四半期 65,206百万円 25年3月期 62,122百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.50	—	4.50	9.00
26年3月期	—	4.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.50	9.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	63,000	3.8	1,400	48.3	1,500	16.1	600	185.4	7.38

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期2Q	82,623,376株	25年3月期	82,623,376株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,345,109株	25年3月期	1,338,639株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期2Q	81,281,740株	25年3月期2Q	81,285,232株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、平成25年10月29日(火)にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では緩やかな回復基調が続いたものの、欧州における財政問題の長期化や新興国経済の成長鈍化などにより、不透明な状況が続きました。日本では政府の経済・金融政策を背景として、円安・株高などが進み、景気は緩やかに回復へと向かいました。

当社グループ関連の事業環境につきましては、自動車や半導体分野が堅調な需要回復にある一方で、デジタル家電市場の低迷が続き、また、電気・ガス、原材料価格の上昇などもあり、景気下振れの懸念が残る状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループは、販売面では、新製品提案に重点を置いた営業活動を展開するとともに、生産面では、固定費の削減や生産効率の向上などに取組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は324億3百万円（前年同期比6.7%増）、営業利益は5億90百万円（前年同期比4.8%増）、経常利益は8億34百万円（前年同期比31.5%増）、四半期純利益は5億1百万円（前年同期比163.8%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①電子デバイス事業

当事業では、自動車関連入力部品を中心に順調な出荷が続き、全体として売上げは前年をやや上回りました。

入力デバイスは、自動車市場の回復を背景に、自動車用キーパッドに加え、タッチスイッチが増加しました。パソコン用タッチパッドは新機種向けが寄与し、順調に推移しました。ディスプレイ関連デバイスは、視野角制御フィルム（V C - F i l m）の出荷はやや減少しましたが、液晶接続用コネクタが順調に推移し、前年並みとなりました。コンポーネント関連製品は、電子部品検査用コネクタの出荷は需要回復を背景に増加しましたが、スマートフォン向け防水製品の出荷が防水機構の多様化の影響を受け、前年を下回りました。

この結果、当事業の売上高は78億63百万円（前年同期比2.3%増）、営業損失は27百万円（前年同期は24百万円の損失）となりました。

②精密成形品事業

当事業では、OA機器用部品が順調に推移し、また半導体関連容器にも回復の動きがあり、全体としては前年を大きく上回りました。

半導体関連容器は、半導体業界の一部で生産調整がありましたが、前年を上回る出荷で推移しました。キャリアテープ関連製品は、スマートフォンなど携帯機器に搭載される微細部品用の出荷が増加し、売上げは前年をやや上回りました。OA機器用部品は、主要ユーザーの生産が回復基調となり、また新機種向け製品の受注・出荷が寄与し、順調に推移しました。シリコンゴム成形品は、メディカル関連製品は堅調でしたが、電子部品用製品が振るわず、低調となりました。

この結果、当事業の売上高は129億17百万円（前年同期比15.3%増）、営業利益は11億33百万円（前年同期比35.0%増）となりました。

③住環境・生活資材事業

当事業では、売上げは前年並みとなりましたが、原材料コストの上昇、価格競争の激化、価格改定の遅れなどが響き、全体の利益面に大きく影響しました。

ラッピングフィルムなど包装資材関連製品は、出荷は前年を上回りましたが、原材料価格上昇の影響を受けました。機能性コンパウンドは、自動車向け新製品の出荷が堅調に続き、順調に売上げを伸ばしました。塩ビパイプ関連製品は、住宅着工の回復などにより、出荷は前年を上回りましたものの、価格改定に時間を要しました。外装材関連製品は、ホームセンタールートで価格競争などの影響を受け、低調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は88億81百万円（前年同期比1.0%増）、営業損失は4億6百万円（前年同期は1億87百万円の損失）となりました。

④その他

首都圏における食品スーパーの改装物件の受注が順調に続き、その他の売上げは前年をやや上回りました。

この結果、その他の売上高は27億40百万円（前年同期比2.0%増）、営業損失は75百万円（前年同期は64百万円の損失）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、世界経済は緩やかに回復すると見られますものの、欧州信用不安の再燃や新興国経済の減速感が懸念されるなど、引き続き不透明な状況にあります。また、日本経済におきましても、緩やかな回復が持続するものと予想される一方で、原材料価格やエネルギー価格の上昇などによるコスト増加が見込まれるなど、予断を許さない状況にあります。

このような状況のもとで、当社グループといたしましては、市場環境の変化に対応するため、最重要課題としている新製品の開発、営業力の強化、新規顧客開拓を推進するとともに、固定費や生産コストの削減にも引き続き注力することで、業績向上に努めてまいります。

平成25年7月24日に公表いたしました平成26年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,785	32,522
受取手形及び売掛金	17,910	17,271
商品及び製品	4,670	4,957
仕掛品	1,010	893
原材料及び貯蔵品	2,029	2,211
未収入金	1,195	890
繰延税金資産	691	962
その他	629	801
貸倒引当金	△131	△231
流動資産合計	57,792	60,281
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,115	7,123
機械装置及び運搬具(純額)	5,465	5,583
土地	6,174	6,210
建設仮勘定	622	978
その他(純額)	783	843
有形固定資産合計	20,160	20,738
無形固定資産		
ソフトウェア	628	562
その他	174	160
無形固定資産合計	802	723
投資その他の資産		
投資有価証券	1,215	1,279
繰延税金資産	431	337
その他	940	978
投資その他の資産合計	2,586	2,595
固定資産合計	23,550	24,057
資産合計	81,342	84,339

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,941	11,846
短期借入金	0	0
未払金	400	749
未払法人税等	126	288
未払費用	1,160	1,249
賞与引当金	797	894
役員賞与引当金	—	18
その他	619	823
流動負債合計	16,047	15,871
固定負債		
長期借入金	2	2
退職給付引当金	1,766	1,729
資産除去債務	185	187
その他	320	351
固定負債合計	2,274	2,271
負債合計	18,321	18,142
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,635	11,635
資本剰余金	10,469	10,469
利益剰余金	45,077	45,213
自己株式	△945	△947
株主資本合計	66,237	66,371
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	159	203
為替換算調整勘定	△4,274	△1,367
その他の包括利益累計額合計	△4,114	△1,164
新株予約権	184	184
少数株主持分	714	806
純資産合計	63,020	66,197
負債純資産合計	81,342	84,339

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	30,369	32,403
売上原価	22,722	24,218
売上総利益	7,647	8,184
販売費及び一般管理費	7,084	7,594
営業利益	563	590
営業外収益		
受取利息	87	110
為替差益	—	104
貸倒引当金戻入額	35	—
その他	29	48
営業外収益合計	152	263
営業外費用		
支払利息	16	16
為替差損	56	—
その他	8	2
営業外費用合計	81	19
経常利益	634	834
特別利益		
固定資産売却益	10	16
投資有価証券売却益	8	1
特別利益合計	19	17
特別損失		
固定資産除却損	9	18
投資有価証券評価損	31	—
特別損失合計	41	18
税金等調整前四半期純利益	612	833
法人税、住民税及び事業税	441	401
法人税等調整額	△12	△57
法人税等合計	429	343
少数株主損益調整前四半期純利益	183	490
少数株主損失(△)	△6	△11
四半期純利益	190	501

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	183	490
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△69	43
為替換算調整勘定	164	3,010
その他の包括利益合計	94	3,054
四半期包括利益	277	3,544
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	275	3,452
少数株主に係る四半期包括利益	2	91

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	612	833
減価償却費	1,187	1,255
退職給付引当金の増減額(△は減少)	3	△38
受取利息及び受取配当金	△98	△127
支払利息	16	16
為替差損益(△は益)	46	20
固定資産売却損益(△は益)	△10	△16
固定資産除却損	9	18
売上債権の増減額(△は増加)	402	1,135
たな卸資産の増減額(△は増加)	66	△13
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,100	△1,239
未払又は未収消費税等の増減額	86	108
その他	1	390
小計	1,222	2,345
利息及び配当金の受取額	98	132
利息の支払額	△16	△17
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△240	△129
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,064	2,330
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△374	△2,963
有形固定資産の取得による支出	△1,307	△953
有形固定資産の売却による収入	30	29
無形固定資産の取得による支出	△406	△5
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
その他	21	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,038	△3,895
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	15	—
配当金の支払額	△364	△364
その他	△0	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△349	△367
現金及び現金同等物に係る換算差額	51	1,577
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,273	△355
現金及び現金同等物の期首残高	26,783	27,427
現金及び現金同等物の四半期末残高	25,510	27,071

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	電子デバイス	精密成形品	住環境・生活 資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,688	11,199	8,796	27,683	2,686	30,369
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	7,688	11,199	8,796	27,683	2,686	30,369
セグメント利益又は損失(△)	△24	839	△187	627	△64	563

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工事関連事業などを含んでおりません。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	627
「その他」の区分の損失	△64
棚卸資産の調整額	△6
その他の調整額	6
四半期連結損益計算書の営業利益	563

当第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	電子デバイス	精密成形品	住環境・生活 資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,863	12,917	8,881	29,662	2,740	32,403
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	7,863	12,917	8,881	29,662	2,740	32,403
セグメント利益又は損失(△)	△27	1,133	△406	699	△75	624

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工事関連事業などを含んでおりません。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	699
「その他」の区分の損失	△75
棚卸資産の調整額	△47
その他の調整額	13
四半期連結損益計算書の営業利益	590